

令和7年9月

魚津市定例記者会見

日時：令和7年9月1日(月) 午後1時30分～午後2時

場所：市役所 第一会議室

報道出席者：北日本新聞社、北陸中日新聞、富山新聞社、
読売新聞社、NHK富山放送局、富山テレビ放送、
NICE TV

市当局出席者：市長、財政課長、情報広報課長



1 市長からの発表事項

(1) 9月市議会定例会に提案する補正予算の主な内容（財政課）

令和7年9月魚津市議会に提出する補正予算額は、5億8,157万1千円、補正後の一般会計予算総額は、223億5,213万9千円になります。主な補正事業は、3億円が基金の積み立て、約1億円が令和6年度に行った事業の精算である国県への返納金です。実際の事業としては、大きなものはないと思います。※次の主な事業について資料に基づき説明。

ア 【継続】防災情報配信事業

イ 【新規】台湾新北市板橋区との観光交流に関するMOU締結

台湾の^{しんべいしばんちやおく}新北市板橋区とは昨年来、連絡を取り合っておりますが、このほど、板橋区の方から、観光交流に関するMOU基本合意書の締結に関して、板橋区が属している新北市から進めて良いと了承があり、正式にMOUの締結調印を進めるもの。10月18日の^{まるまる}魚津の会場で、10月18日に、締結調印式を行います。板橋区から区長さんをはじめ約25名が来られる予定です。※詳細は資料に基づき説明。

ウ 【新規】魚津市内観光周遊アクティビティ化推進事業

魚津観光まちづくり観光会社（株）が、電動トゥクトゥク（3人乗り）を3台準備をして、観光客に市内の観光ポイントを巡るメニューを検討しています。料金や利用時間等、詳細については、今後、決まりましたらお示しする予定です。※詳細は資料に基づき説明。

エ 物価高騰対策支援事業

(2) 令和6年度 決算の状況について（財政課）

令和6年度の決算状況のご報告になります。一般会計の実質収支は、16.8億円ということになりました。※以下資料に基づき説明。

(3) 魚津市総合防災訓練（総務課）

魚津市総合防災訓練のご案内になります。

新たな取組は3点あります。1点目は、避難所開設訓練において、2次元コードを活用した避難所受付を実施し、避難所の管理を行います。2点目は、ペットを連れた避難ができないのかというお声を受け、ペットの同行避難訓練を実施します。3点目は、電気自動車からの給電実演を実施します。 ※詳細は資料に基づき説明。

(4) 高齢者運転免許自主返納事業にかかる申請手続をオンラインで行うことが可能となります。（生活環境課）

高齢者運転免許自主返納の事業に係る申請手続きをオンライン申請でできるようにするという案内です。 ※以下資料に基づき説明。

(5) 「ミラージュランド アイデアコンテスト」最優秀賞企画

REDフェスタ 開催（都市計画課）

「ミラージュランド アイデアコンテスト」最優秀賞企画REDフェスタの開催のご案内です。赤い服を着て、ご来場をいただいてミラージュランドを赤色に染めようという企画です。赤い服着用の方に、特典として、大観覧車の乗車無料及び魚津水族館の入館割引を行います。 ※詳細は資料に基づき説明。

(6) 市職員が市民になりきって体験調査 魚津市役所窓口利用体験調査を実施します（情報広報課）

市の職員が市民になりきって、窓口利用体験調査を実施します。

窓口サービスの向上に取り組むに当たり、デジタル庁の支援制度「窓口BPRアドバイザー派遣事業」の採択を受けて実施します。DXを進めていく上で実際の業務の改革がベースとなりますので、実際に職員が窓口のお客様になって体験し、それによって得られるデータや問題点や課題を、BPR（業務改革）に生かしていこうという取組です。 ※詳細は資料に基づき説明。

2 質疑応答の内容

○台湾新北市板橋区との観光交流について

《記者からの質問》

台湾と色々なところで交流するのが流行っていますが、今回の補正予算資料に「板橋区から、今後の更なる事業拡大に向けMOU締結の提案」とありますのは、どのような狙いがあるのでしょうか。また、確認ですが、教育分野MOU締結の相手は新北市、産業（観光）交流に関するMOU締結については板橋区でよろしいでしょうか。

《市長回答》

現在のところは、教育関係では、小学校のオンライン等での交流をしております。観光交流では、お互いのイベントにおけるブース出展に留まっております。今後、教育や産業について、もう少し人的な交流等に発展させていけないかと考えているところであり、例えば、教育の場合は、お互いに行ったり来たりするとか、産業面でありましたら、物の輸出や輸入ですとか、そういった展開に持っていけないとか、そういったようなものを考えていきたいと思っております。

また、教育が市の所管になるということなので、教育MOUを結ぶ際には、新北市がMOUの締結相手になります。新北市は（人口規模が）とても大きいので、板橋区自身も人口約55万人の規模なのですが、実際の小学校とか中学校の教育関係のカウンターパートナーとしては、板橋区の中の学校と協力しております。観光交流は板橋区が締結相手です。

○電動トゥクトゥクについて

《記者からの質問》

電動トゥクトゥクについてお聞きします。詳細は、魚津観光まちづくり会社（株）に聞けば良いのですが、導入の時期、利用形態、時間、料金及び行く先のプラン等について教えてください。

《市長回答》

導入時期については、正確には聞いていないのですが、今月中か10月初めぐらい、秋ぐらいにはトゥクトゥクの配備ができると聞いております。実際の運用については、現在のところ把握しておりませんが、魚津観光まちづくり会社（株）で検討中であると思います。場所については、例えばモデルコースみたいな形で考えていると思います。イメージできるのは、埋没林博物館とか、海の駅があって、水族館、それから山の方へ行くと、天神にワイナリーがあったりします。ワイナリーの場合は、飲酒運転なので、飲めないかもしれません。あとは、円筒分水層があったり、丘陵部に果汁の畑とかが広がったりしておりますので、さらに言えば、片貝川を上っていけば、洞杉まではいけるかどうかはわかりませんが、キャンプ場辺りまでは行けるかなと思っております。そういった意味で海とか川とか山を結んだルートができるのではないかと思います。

詳細は、魚津まちづくり会社で検討中です。